

プラセンタ注射に関するご説明 & 同意書

プラセンタ注射はヒトの胎盤から抽出されるもので、医療機関でのみ受けられる注射です。当院では、厚生労働省で認可されているヒトプラセンタの【ラエンネック】を使用しております。

【ラエンネック】は肝機能障害の改善の目的で保険適応が認められていますが、当院では自由診療にて取り扱います。ラエンネックの主な効果、注射方法、ウイルスや細菌に対する安全性、副作用、注意事項につき、以下の通り、ご説明いたします。

記

ラエンネックの主な効果

- ◆ 肝機能障害の改善 ウィルスやアルコールで壊死した肝組織を修復し、肝細胞の脂肪変性を改善します。
- ◆ アンチエイジング 老化の原因となる活性酸素の発生を抑制・中和します。ダメージを受けた細胞を修復し新陳代謝を高める為、皮膚のターンオーバーが正常化されます。
- ◆ 美肌効果 メラニン色素の生成を抑えてシミ・くすみを取り、コラーゲンの生成を支えます。
- ◆ 血行促進・保湿 末梢の血行を促し冷え性の改善、高い保湿力で長時間しっとりとした肌を維持します。
- ◆ 抗アレルギー・抗炎症 アレルギー反応を抑制し、にきびや赤み・かゆみなどの炎症を抑えます。
- ◆ 更年期障害の改善 のぼせ・冷え・不眠・イライラ・頭痛・肩こり・疲労などの更年期障害を改善します。

注射方法

効果的な注射の方法として、最初の1~2か月は週に1~2回、その後は、1週間に1回のペースをお勧めします。

- ◆ 注射は、皮下注射または筋肉注射です。

ウイルスや細菌に対する安全性

本剤は製剤過程において、以下の感染防止対策を行っています。

- ① 原料提供者のスクリーニング(医療機関での検査・確認)
- ② 受け入れ検査(B型肝炎・C型肝炎・エイズウイルスの検査)
- ③ ウィルスの不活化処理(有機溶剤処理・酸処理・高圧蒸気滅菌処理)
- ④ 製品試験(②に加え、成人 T 細胞白血病・リンゴ病のウイルス検査を実施)

副作用

- ① 注射部位の疼痛、過敏症、注射部位の硬結(通常 2~3日で消失)
- ② 本剤はヒト組織由来のタンパク・アミノ酸等を含有する製剤の為、非常に稀ですが、ショックを起こすことがあります。
- ③ その他: 女性化乳房、急性肝障害

注意事項

プラセンタ注射は、原料として国内のヒト胎盤が使用されていますが、生体由来のため感染症のリスクがある製剤として特定生物由来製品の指定を受けています。原料となる胎盤は HIVや B型肝炎・C型肝炎などの感染がないことが確認されています。

未知のウィルスやクロイツフェルト・ヤコブ病の病原体プリオンの様に加熱殺菌により病原性を失わない病原体の存在などの完全否定はできません。このため一度でもプラセンタ注射を使用した人は、献血ができません。しかし、昭和49年の製品発売以来、現在までB型肝炎/C型肝炎/HIV/クロイツフェルト・ヤコブ病などの感染症の報告はありません。

以上の事から、**本剤を含むヒト組織・血液を原料とした製品を一度でも使用した方は、今後は献血を行うことができません。**更年期障害・肝機能障害等でプラセンタ注射による治療を行う場合と、骨髄バンクにご登録されている場合は、先方の医療機関にラエンネック注射を受けている旨を必ずお伝え下さい。

投与に同意される方は、以上の説明を充分にご理解いただいたうえでご署名下さい。なお、当院では施術は18歳以上の患者様に限らせていただきます。ご不明点等ございましたら、医師・スタッフにご相談下さい。

以上

プラセンタ注射同意書

私は、上記のプラセンタ注射の作用、副作用および安全性について十分に理解し、プラセンタ注射を受けることに同意します。

_____年_____月_____日

患者氏名： _____

